

貴金属元素 ききんぞくげんそ

金（Au）、銀（Ag）、白金（プラチナ）（Pt）、パラジウム（Pd）、ロジウム（Rh）、イリジウム（Ir）、ルテニウム（Ru）、オスミウム（Os）の8元素を総称して貴金属元素という。化学的に安定で、耐食性にすぐれ、装飾品や電子、電気、エネルギー関連、医療分野など幅広い分野で利用され、高価で資源的に貴重な元素である。このうちPt、Pd、Rh、Ir、RuおよびOsの6元素は白金族元素と呼ばれ、原子炉燃料のウランの核分裂反応によって燃料中に生成するものがある。原子力発電所からの使用済み燃料には、1トン当たり数キログラムの割合でモリブデンや貴金属元素（Rh、Pd等の白金族元素）などの有用金属が含まれている。使用済み燃料の再処理において、これらの有用金属を分離回収し貴金属として利用することは、資源の有効利用を図る上で重要であり、分離回収および利用技術の研究開発が進められている。

<登録年月>

2007年10月
